

かすが

- P02 平成24年度 決算
- P06 「健全化判断比率」と「資金不足比率」の公表
- P08 (仮称) 総合スポーツセンター着工
- P10 市からのお知らせ
- P12 トピックス
- P13 情報ひろば
- P21 相談窓口／カンガルー通信



今号の表紙

9月22日、春日市役所で開催したごみ減量フェアの様子。ごみの投入体験コーナーでは、子どもたちが本物のごみ収集車にダンボール箱を投入し、ごみ収集の仕組みを学んでいました(詳しくは12ページ参照)。

春日市の家計簿

平成24年度の市の決算がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

簿

平成24年度
決算

一般会計

市の行政運営の基本的な経費を扱う会計です。

《総括》

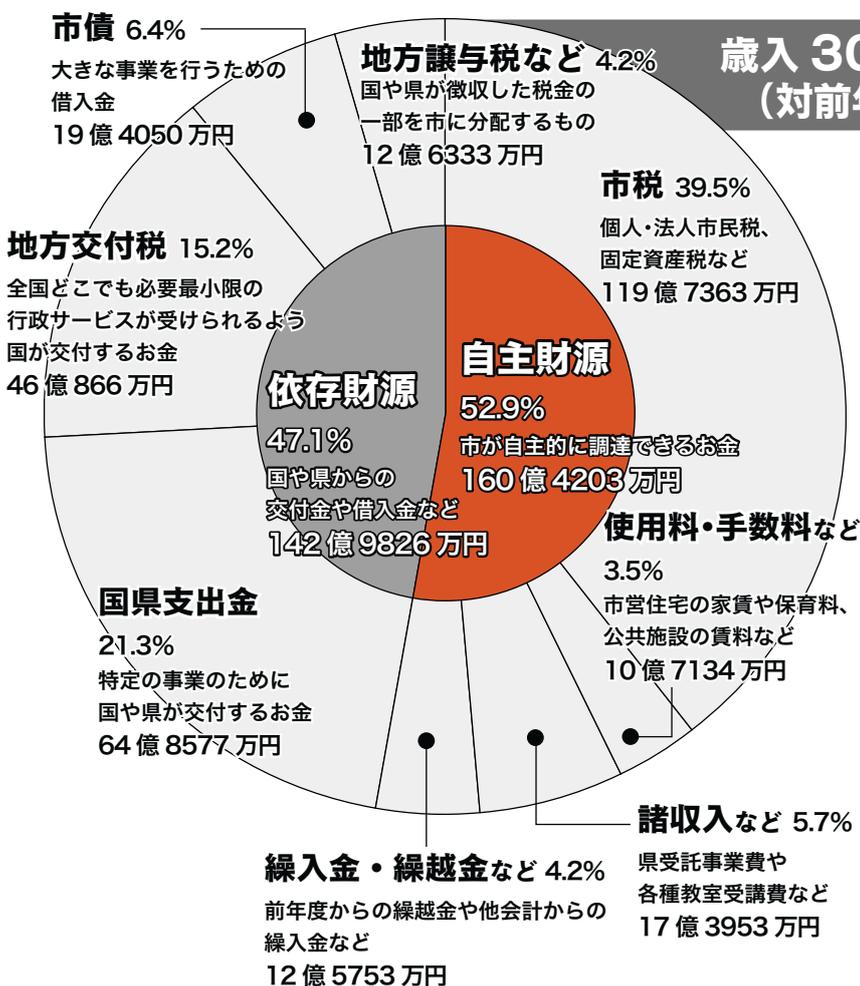
歳入は、根幹をなす市税が増額となった他、地方交付税、臨時財政対策債の増額および諸収入の増などにより、全体では増額となりました。

歳出は、人件費をはじめとした義務的経費が減りましたが、投資的経費などが増えたため、全体では増額となりました。

その結果、平成24年度は9億772万円の黒字となり、平成25年度に繰り越しました。

	平成24年度	平成23年度
歳入額	303億4029万円	289億3126万円
歳出額	288億7694万円	279億6389万円
差引額	14億6335万円	9億6737万円
実質収支額(純黒字額)※	9億772万円	7億1627万円

※「実質収支額(純黒字額)」は、「差引額」から翌年度に繰り越して使うことが決まっている財源を引いた額です。



財源構造から見た場合、自主財源が160億4203万円(52.9%)、依存財源が142億9826万円(47.1%)となりました。自主財源の割合が平成23年度から2.0ポイント上昇し、2年連続で改善しましたが、諸収入などの単年度に限った要因によるものが大きいいため、自主財源のさらなる確保が依然として財源構造上の課題となっています。

主な増減内容(金額は対前年度増減額)

- ▶市税 7364万円増↑
法人市民税、固定資産税および都市計画税は減収となりましたが、個人市民税が大幅な増収となりました。
- ▶国県支出金 1808万円増↑
小中学校耐震化事業に係る国庫補助金などが増額となりました。
- ▶市債 7920万円増↑
昇町保育所建替事業債や連続立体交差事業債などを借りました。
- ▶諸収入 7億7235万円増↑
新南部工場地元整備交付金などが増額となりました。

歳出(性質別) 288億7694万円 (対前年度 9億1305万円の増額)

歳出全体では、平成23年度に比べて3.3%増加しました。主な要因は、小中学校施設耐震化事業および春日東中学校施設整備事業などの実施に伴う投資的経費の増加です。

なお、性質別分類では「どのような用途にいくらの経費が支出されたか」がわかります。

主な増減内容(金額は対前年度増減額)

▶義務的経費 6億949万円減↘

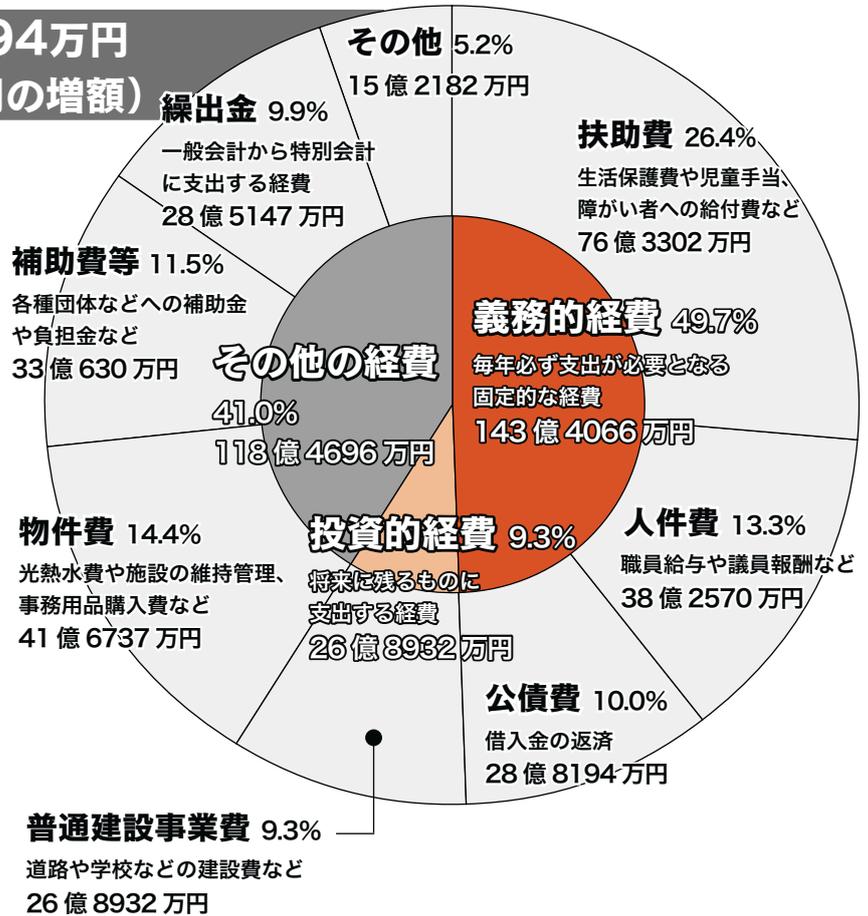
主な減少要因は、子ども手当および児童手当、市債元利償還金の減などです。また、職員数の減などにより、人件費も減額となっています。

▶投資的経費 6億6094万円増↗

主な増加要因は、小中学校施設耐震化事業および春日東中学校施設整備事業などです。

▶その他 8億6160万円増↗

主な増加要因は、市民スポーツセンター整備基金などへの積立金および国民健康保険事業特別会計繰出金の増です。



歳出を目的別にみると…

目的別分類では、「どのような目的のために経費が支出されたか」がわかります。

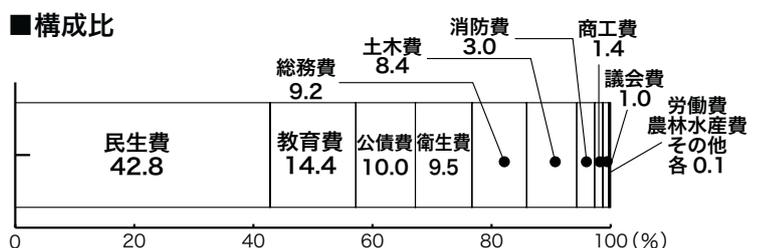
区分	目的	歳出額	対前年度増減額	伸び率	市民1人当たりの決算額(※)
民生費	子どもや高齢者、障がい者などの福祉のために	123億5855万円	4億1920万円	3.5%	11万1293円
教育費	小・中学校の運営や、文化・スポーツの振興のために	41億7190万円	5億8489万円	16.3%	3万7569円
公債費	借入金の返済のために	28億8194万円	▲3億4278万円	▲10.6%	2万5953円
衛生費	健康づくりやごみ処理、リサイクルなどのために	27億3951万円	▲1996万円	▲0.7%	2万4670円
総務費	市の運営、戸籍、選挙などのために	26億6848万円	▲4541万円	▲1.7%	2万4031円
土木費	道路や公園など都市基盤の整備のために	24億1600万円	4億2366万円	21.3%	2万1757円
消防費	市民の生命を守り、災害を防ぐために	8億7421万円	▲4943万円	▲5.4%	7873円
商工費	商工業の振興、中小企業の育成のために	3億9486万円	▲715万円	▲1.8%	3556円
議会費	議会の運営などのために	2億7849万円	▲2741万円	▲9.0%	2508円
労働費	雇用拡大や失業対策などのために	3581万円	▲32万円	▲0.9%	322円
農林水産費	農業振興などのために	2505万円	▲533万円	▲17.5%	226円
その他	その他の支出や、緊急を要するときのために	3214万円	▲1691万円	▲34.5%	289円
合計		288億7694万円	9億1305万円	3.3%	26万47円

※平成24年度末の人口11万1045人を基準としています。

主要な事業(金額は平成24年度事業費)

- 民生費 ▷昇町保育所建て替え 2億1763万円
- 教育費 ▷小中学校施設耐震化 4億2754万円
- ▷(仮称)総合スポーツセンター施設整備 7億7100万円
- 土木費 ▷大土居公園整備 2億2623万円
- 総務費 ▷基幹系情報システム更新 2億886万円

構成比



特別会計

特定の事業を行うため一般の歳入歳出と区分して処理する会計です。

特別会計の財源不足のうち、一般会計で負担することが認められている経費については、一般会計からの繰り入れを行いました。

会計区分	歳入(収入) ①	歳出(支出) ②	差引額 ①-②	一般会計からの繰入金	
国民健康保険事業特別会計 (国民健康保険の運営のための会計)	109億1342万円	104億1187万円	5億155万円	11億8160万円	
後期高齢者医療事業特別会計 (後期高齢者医療の運営のための会計)	11億3074万円	10億7555万円	5519万円	2億1万円	
介護保険事業特別会計 (介護保険の運営のための会計)	50億5013万円	49億4669万円	1億344万円	7億4726万円	
筑紫地区障害程度区分等審査会事業特別会計 (筑紫地区障害程度区分等審査会の運営のための会計)	976万円	976万円	0万円	146万円	
下水道事業会計 (下水道の管理・運営のための会計)	収益的収支	21億7122万円	18億4651万円	3億2471万円	5億3291万円
	資本的収支	9億2196万円	18億296万円	▲8億8100万円※	

※下水道事業会計の資本的収支の不足分は、内部留保資金で補てんしています。

一部事務組合

一部事務組合は、市単独で行うよりも、複数の市町村で実施する方が効率的、効果的な事務を広域処理するために設置されています。春日市が負担金を支出している一部事務組合の決算収支の状況は下表のとおりです。

団体名	歳入総額 ①	歳出総額 ②	歳入歳出差引 ①-②	春日市負担金	
春日大野城衛生施設組合 し尿、不燃物の処理など	4億6668万円	4億1446万円	5222万円	1億6911万円	
春日・大野城・那珂川消防組合 消防に関する事務など	24億8989万円	24億6388万円	2601万円	8億1804万円	
筑慈苑施設組合 火葬場の運営など	5億5364万円	5億1732万円	3632万円	4440万円	
福岡県自治振興組合 市町村職員の研修など	3億7340万円	3億6240万円	1100万円	151万円	
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合 非常勤消防団員に係る災害補償に関する事務など	1億518万円	1億420万円	98万円	75万円	
筑紫自治振興組合 筑紫地区地域活動支援センターつくしびあの運営など	4782万円	4384万円	398万円	970万円	
福岡都市圏南部環境事業組合 可燃ごみの処理施設設置に関する事務など	19億9680万円	19億6041万円	3639万円	1億4306万円	
福岡県後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療制度の事務など	一般会計	48億9535万円	47億3508万円	1億6027万円	612万円
	後期高齢者医療特別会計	6502億8959万円	6339億793万円	163億8166万円	17億5253万円

※上水道事業を行う「春日那珂川水道企業団」の決算状況については、同企業団のウェブサイトにて公開しています。

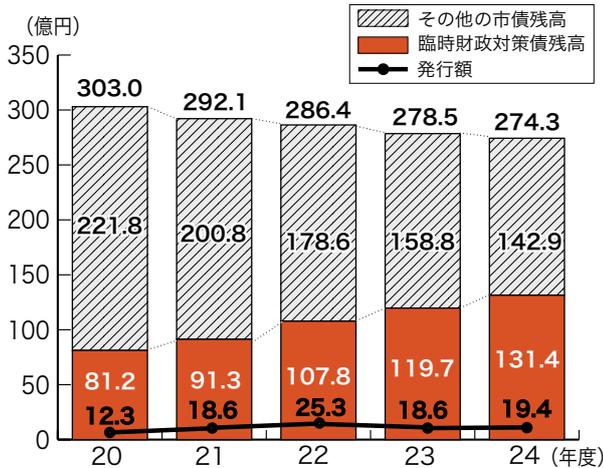
春日市の財政状況

市債

市債は、道路や公共施設などをつくるために借り入れた借金です。一般会計における市債の発行額と残高の推移は次のとおりです。

市債の残高は緩やかに減少していますが、地方交付税の財源不足を補うための臨時財政対策債の残高は増加しています。

■市債発行額と残高の推移(一般会計)

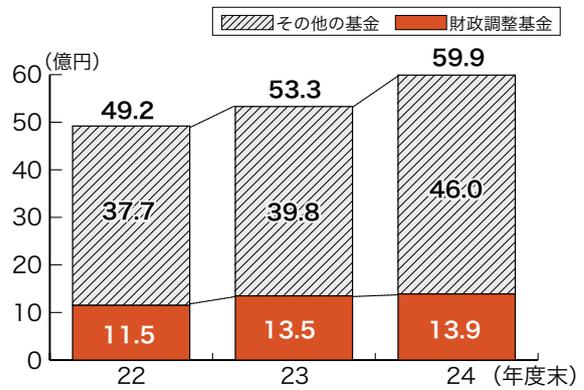


基金

基金は、特定の目的のために資金の積み立て(運用)などを行う市の預金です。そのうち財政調整基金は、予期しない収入の減少や支出の増加に備えるための積立金です。

平成24年度は「市民スポーツセンター整備基金」「衛生施設等整備基金」への積み立てなどを行いました。

■基金残高の推移



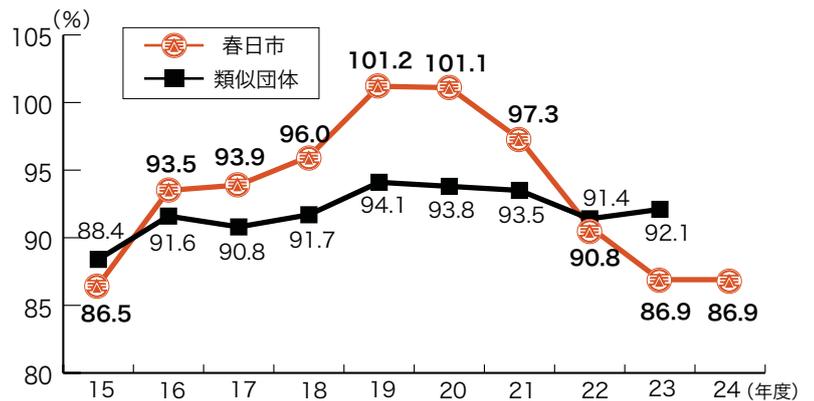
経常収支比率 86.9% (平成23年度 86.9%)

「経常収支比率」は、財政構造の弾力性を表す指標で、地方税や地方交付税など毎年収入がある一般財源に対する、毎年固定的に支出される経費の割合です。この割合が高いほど投資的な経費に充てる余裕がなく、財政運営が厳しい状態といえます。

春日市の経常収支比率は、前年度と変わらず86.9%です。これは、市税および地方交付税などの経常一般財源等収入が増加し、かつ、人件費や公債費が減少した一方で、障がい者に対する給付費や子ども手当および児童手当費、各特別会計への繰出金などが増加したためです。

今後は、(仮称)総合スポーツセンターの整備や市営住宅の建て替えといった大型事業が本格化していく予定であるため、さらなる歳入確保と、経常的な経費縮減の必要があります。

■経常収支比率の推移



※1 類似団体とは、全国の市の中で春日市と人口・産業構造が類似した団体を指します。県内では飯塚市、県外では東京都青梅市、神奈川県海老名市などが類似団体になります。

※2 類似団体の平成24年度数値はまだ公表されていません。

問い合わせ先 財政課 財政担当 ☎(584) 1111 ㊚(584) 1145
<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

春日市の財政は健全です

「健全化判断比率」と「資金不足比率」を公表します (平成24年度決算)

地方公共団体の財政破綻を未然に防ぎ、財政再生や健全化を図るため、平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布されました。この法律で、財政運営の健全性を診断するための健全化判断比率と資金不足比率を公表することが、地方公共団体に義務付けられています。春日市においてもこれらの比率を算定し、財政の健全性を診断しましたので報告します。

春日市の財政は健全な状態です

春日市の健全化判断比率はいずれも前年度から改善し、早期健全化基準を大きく下回っています。これは、春日市の財政が健全な状態であることを示しています。

健全化判断比率とは？

①「実質赤字比率」、②「連結実質赤字比率」、③「実質公債費比率」、④「将来負担比率」の4項目があり、地方公共団体の赤字の度合いなどを診断します。

★診断のための目安として、早期健全化基準、財政再生基準が設けられています

イエロー
カード
(注意)

【早期健全化基準】

この基準を超えた場合、財政健全化計画を立てることが義務付けられるなど、外部の厳しいチェックを受けた上での自主改善努力が求められます。

レッド
カード
(指導)

【財政再生基準】

この基準を超えた場合、財政再生計画を立て、外部の厳しいチェックを受け、国などの指導の下で財政再生に取り組むこととなります(将来負担比率には財政再生基準なし)。

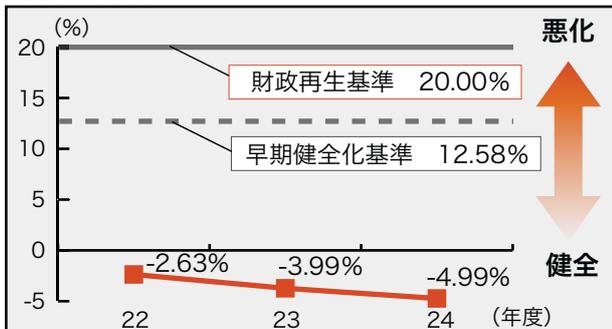
①実質赤字比率

普通会計※1の赤字の度合い

この比率が高いほど赤字額が大きくなります。

【算定結果】 — %※2 (-4.99%)

黒字の場合、数値化するとマイナスになります。
(比率の推移)



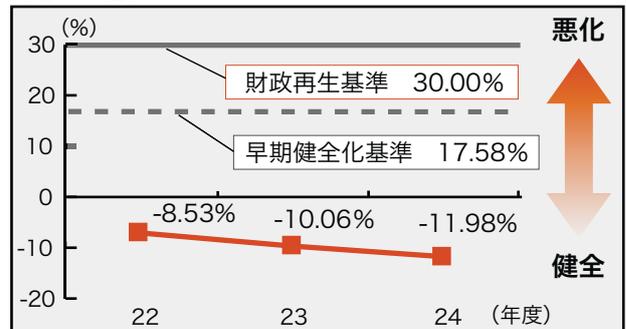
②連結実質赤字比率

全会計の赤字の度合い

この比率が高いほど赤字額が大きくなります。

【算定結果】 — %※2 (-11.98%)

黒字の場合、数値化するとマイナスになります。
(比率の推移)



※1 普通会計は、決算上の会計で、春日市では一般会計が該当します。

※2 実質赤字比率、連結実質赤字比率において赤字がない(黒字である)場合には、「—」で表記することになっています。同時に過去の比率との比較を行うため、数値化しています。

③実質公債費比率

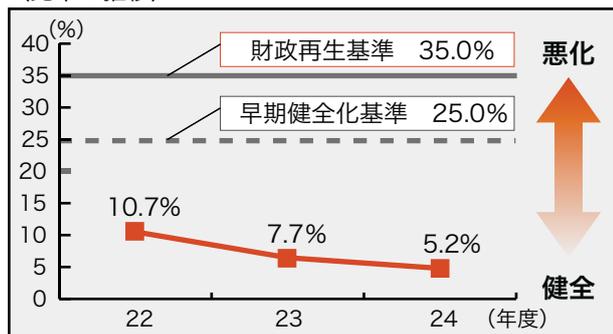
借金の返済金などが財政を圧迫している度合いの
3カ年平均値

この比率が高いほど借金の返済金などで財政が圧迫されているといえます。

[算定結果] 5.2%(平成22～24年度平均)

前年度から2.5ポイント改善し、制度開始後、最も良い数値になりました。

〈比率の推移〉



④将来負担比率

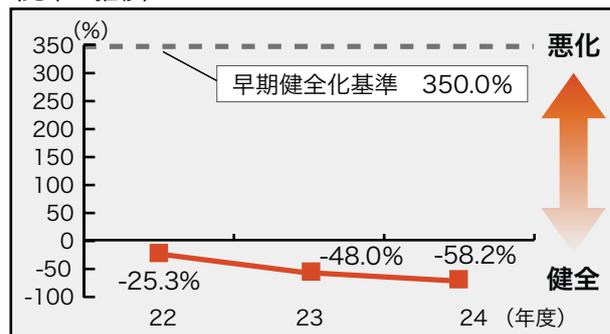
将来の収入との比較で、借金残高などの負債が
将来の財政を圧迫する度合い

この比率が高いほど将来の財政が圧迫される恐れがあるといえます。

[算定結果] -%※3(-58.2%)

将来の収入が負債を上回る場合、数値化するとマイナスになります。

〈比率の推移〉



※3 将来負担比率において、将来の収入が将来の負債を上回っている場合には、「-」で表記することになっています。同時に過去の比率との比較を行うため、数値化しています。

資金不足比率とは？

春日市が実施する下水道事業の経営状態を、資金不足の度合い(資金繰りの危険度)から個別に診断するための比率です。この比率が高いほど資金繰りが危険であるといえます。

★診断のための目安として、経営健全化基準(20.0%)が設けられています

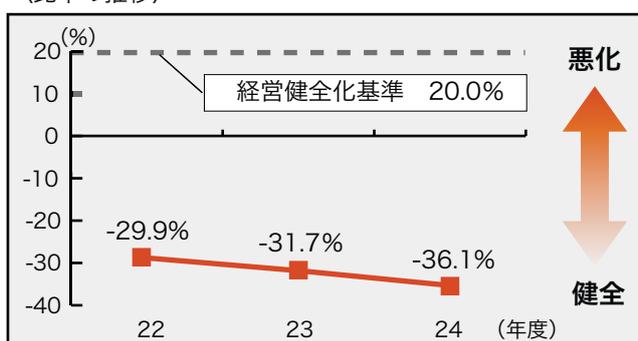
これを超えた場合、経営健全化計画を立て、外部の厳しいチェックを受けた上での自主改善努力が求められます。

[算定結果] -%※4(-36.1%)

▷資金不足がない(資金繰りに問題がない)場合、比率は「-」マイナスとなります。

▷経営健全化基準を大きく下回っているので、下水道事業会計の経営は健全であるといえます。

〈比率の推移〉



※4 資金不足比率において、資金不足がない(資金繰りに問題がない)場合には、「-」で表記することになっています。同時に過去の比率との比較を行うため、数値化しています。

春日市の財政は健全な状態にあります。今後もより一層適正な財政運営に努めます。

問い合わせ先 財政課 財政担当 ☎(584)1111 ☒(584)1145

(仮称)総合スポーツセンター 施設整備実施設計が完了し着工へ

市は、市民スポーツセンター体育館が古くなったことやさまざまなスポーツ需要に対応するため、総合スポーツセンター施設の整備を進めています。

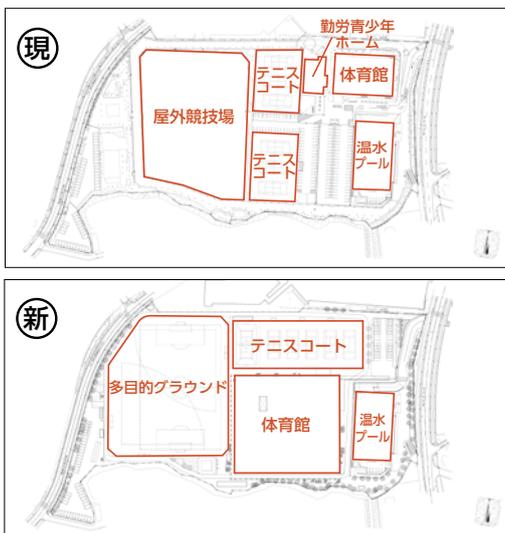
さまざまな意見や関係団体、地域の皆さんと協議した内容などを取りまとめ策定した基本設計を基に、実施設計を完了し、11月から工事を行います。



◆工事スケジュール(予定)

年	平成25		平成26										平成27										平成28						
月	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
体育館 新築工事	→																												
屋外施設 整備工事	→																												

■スポーツセンター内位置図



- 工事に伴い使用できなくなる
スポーツセンター内の施設など期間
月～28年4月
- ▽屋外競技場、テニスコート、遊歩道 平成25年11月～28年4月
 - ▽相撲場 平成27年9月～28年4月
 - ※工事期間中も体育館、勤労青少年ホームは利用できます。
 - ※温水プール横の駐車場は平成25年11月以降廃止し、新体育館地下に整備します。
- 利用開始時期(予定)**
- ▽新体育館 平成27年11月
 - ▽多目的グラウンド(現屋外競技場)、テニスコート、相撲場、遊歩道 平成28年5月
- ※平面図を含む実施設計書の概要版は、情報公開コーナー(市役所2階)や行政管理課(市役所5階)、スポーツ課(大谷6-28)で見ることができます。

◆施設概要と配置・平面計画

体 育 館

〔構造〕 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 〔延べ床面積〕 20,660.95㎡
 〔階数〕 地下1階、地上3階 〔地下駐車場〕 187台(うち身障者等用6台)

主な諸室

メインアリーナ(1階)

広さ 51m×38m(1,938㎡)
 高さ 約13m
 観覧席 1033席(車いす席20席)

主な競技コート数

・バスケットボール 2面
 ・バレーボール 3面
 ・バドミントン 10面
 ・ハンドボール 1面

サブアリーナ(1階)

広さ 約35m×38m(1,341㎡)
 高さ 約13m
 観覧席 207席(車いす席6席)

主な競技コート数

・バスケットボール 1面
 ・バレーボール 2面
 ・バドミントン 6面

トレーニング・フィットネス(1階)

・トレーニング室 1室
 ・フィットネス室 2室

卓球場(2階)

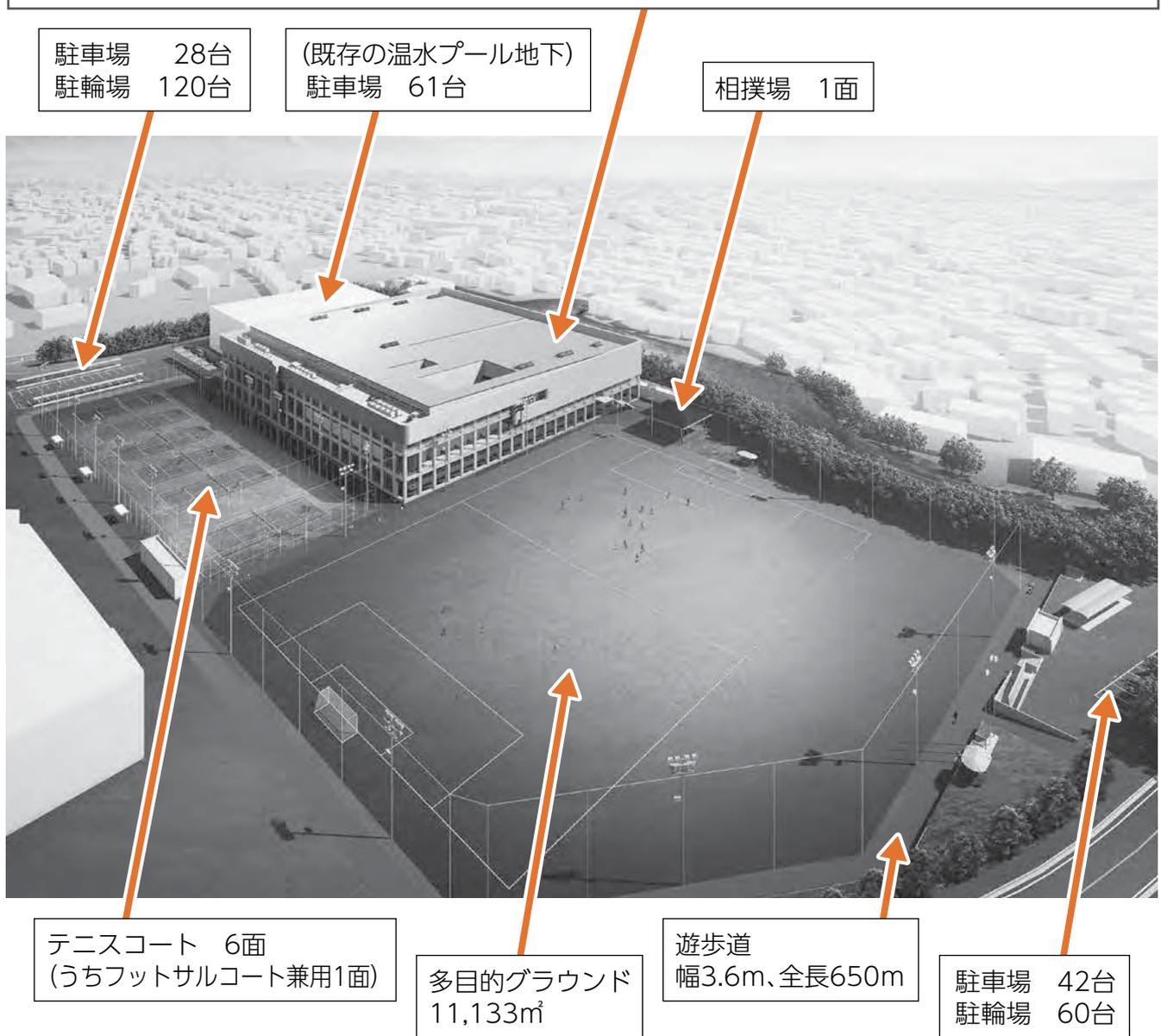
・台数 20台

武道場(3階)

・剣道場 2面 ・柔道場 2面

弓道場(3階)

・近的 5人立ち



問い合わせ先 行政管理課 新市民スポーツセンター建設準備担当 ☎(584)1111 ☒(584)1145

外国語活動オープンスクール 白水小学校の日程を変更

9月1日号の市報でお知らせした春日市小学校外国語活動オープンスクールの白水小学校の日程が変わりましたので、お知らせします。

▷変更前

10月18日(金) 午後3時10分～

▷変更後

10月17日(木) 午後3時10分～

問い合わせ先 学校教育課

☎(584)1111 ㊟(584)1153

ジェネリック医薬品を使いましょう

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1141

ジ エネリック医薬品(後発医薬品)とは、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後で新薬と同じ有効成分を持つ薬として厚生労働省の認可の下、製造販売された薬です。新薬より価格が安く、飲みやすくなるなどの工夫がされた薬もあります。また、利用することで、薬代が安くなる場合もあります。

平成25年度から、ジェネリック医薬品を使うと薬代がいくらか減額になるかを試算した「ジェネリック医薬品差額通知」の送付と「ジェネリック医薬品希望カード」の交付を始めています。切り替えを希望する際に活用してください。

なお、全ての先発医薬品にジェネリック医薬品があるわけではありません。切り替えを希望する際は、医師・薬剤師に相談してください。

もしものときの遺族基礎年金

国保年金課 年金担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1141

国 民年金に加入していた人が亡くなった場合、その人によって生計を維持されていた家族に遺族基礎年金が支給されます。詳しくは問い合わせてください。

受給対象 子のある妻または子で、亡くなった人が次のいずれかに該当する人

- ▽死亡月の前々月までの加入期間の3分の2以上保険料を納めている(免除期間を含む)、または死亡月の前々月までの1年間に保険料の滞納がない
- ▽老齢基礎年金を受給している、もしくは老齢基礎年金の受給資格期間を満たしている

※「子」とは、18歳になった年度の末日までの子(障害等級1・2級の障がいの状態にある場合は20歳未満)が対象です。

受給金額 基本額78万6500円+子の加算額

春日原自治会・春日原南自治会 事務室を一時移転

公民館改修工事のため、下記地区自治会の事務室を一時移転します。

○春日原地区自治会

仮移転先所在地 春日原南町4-37-115

仮移転期間 12月末まで

問い合わせ先 同自治会

☎(591)6000(㊟兼用)

※電話・ファックス番号は変わりません。

○春日原南地区自治会

仮移転先所在地 春日原南町4-56セジュール三隈201号

仮移転期間 平成26年2月末まで

問い合わせ先 同自治会

☎(582)9169(㊟兼用)

※電話・ファックス番号は変わりません。

見守りカメラの運用を開始

道路防災課 道路管理担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

龍 神池自転車駐車場では、昨年1年間で、盗難事件が39件(届出件数)発生しました。このため、同自転車駐車場に見守りカメラを設置し、8月30日から運用を開始しました。

なお、白水大池公園駐車場では、防犯カメラ設置後、車上荒らしなどの犯罪がなくなりました。

龍神池自転車駐車場でも犯罪防止効果が期待されます。

場所 龍神池自転車駐車場(春日原

北町4-50-49)

運用時間 24時間監視

功績をたたえ 第26回春日市表彰式

総務課 総務法制担当 ☎(584)1111 ☎(584)1145

市

は、毎年11月3日文化の日に、福祉、教育、スポーツなどさまざまな分野で市の発展に寄与した人や市民の模範となる人などを表彰しています。

表彰者の功績をたたえるため、ぜひ来場してください。

なお、式典の第一部では、劉(りゅう) 福君(ふくぐん)さん(二胡奏者)による祝賀の演奏を予定しています。

日時 11月3日(日)

午前10時～正午(予定)

場所 ふれあい文化センター旧館サ
ンホール(大谷6-24)

第9回ペットのフン一掃大作戦

環境課 生活環境担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147

飼

い主一人一人が意識して行動すれば、人とペットが快適に暮らせません。しかし、散歩時のふんの放置など、一部の心無い飼い主のマナー違反のために、多くの人が不快な思いをしています。

そこで、ペットの飼い方マナー向上のため、「ペットのフン一掃大作戦」を実施します。この作戦に参加して、一緒にペットのふんを回収しながら、マナー向上について考えてみませんか。

参加は無料で、事前の申し込みも不要です。

日時 10月30日(水)(雨天中止)

午後4時～5時

場所 白水大池公園(下白水209)

※当日、白水大池公園管理棟前に集合してください。

内容 白水大池公園内に放置されたペットのふんを拾う

※午後3時から、犬の飼い主同士の交流を図りながら、しつけの必要性や大切さを体験してもらうため、しつけゲームを実施します。

ぜひ飼い犬同伴で参加してください。



自転車・二輪車街頭指導を実施

9月9日、光町交差点付近で、筑紫野警察署と春日市交通安全指導員による自転車・二輪車の街頭指導を行いました。

この日は、多くの自転車利用者がルールを守っていましたが、一部に違反者が見られました。

自転車は、車道通行(左側)が原則です。

正しいルールとマナーを心掛けて運転しましょう。

問い合わせ先 道路防災課道路管理担当

☎(584)1111 ☎(584)1143



△一旦停止を指導する警察官



教育力アップ講座 叱らず問いかける

8月6日、ふれあい文化センターで、子育てや児童生徒との関わり方について学ぶ「春日市教育力アップ講座」を行いました。

この講座は、学校・社会体育・地域の活動などで、子どもたちとの関わりが深い人や子育て中の人などを対象に、市が開催したものです。

講師に、Jリーグに所属する京都サンガF.C.のホームタウンアカデミーダイレクターである池上 正^{いけがみ ただし}さんを招き「叱らず問いかける」という演題で講演をしてもらいました。

池上さんは講演の中で、「指導者が問いかけることで子どもたちに自分で考えて答えを見つけ出させること。そしてコミュニケーションをとることが大切」と説明しました。

子どもに問いかけ、やる気を引き出し、行動を考えさせるサッカー指導を通して、数多くの子どもたちの主体性を高めてきた池上さんの話は、参加者一人一人が自らの子どもたちへの関わり方を見直すいい機会となったようです。



環境にやさしい生活を ガレージセール、環境・動物愛護・ごみ減量フェア

9月22日、市役所で、ガレージセールと環境・動物愛護・ごみ減量の各フェアを同時開催しました。

ガレージセールは、使い捨ての生活を改め、再利用(リユース)の輪を広げように行ったものです。出店者にとっては不要になったものでも立派に使えるものはたくさんあり、来場した市民は真剣な表情で品定めを行っていました。

環境フェアでは、廃油石けんづくりや電気自動車の展示などを行い、



△松ぼっくりやどんぐりなど自然の木の实を使って工作する子どもたち

市内の環境活動を行っている団体による活動発表や、省エネ機器などの紹介をしました。

また、動物愛護フェアでは、動物愛護団体によるペット相談会や迷子札の作成を行い、動物愛護について啓発しました。

今回初めて行ったごみ減量フェアでは、ダンボールコンポスト講習会の他、ごみ収集車やせん定枝葉処理機などの実演も行い、ごみ処理から身近な環境までを考える良い機会となったようです。



△掘り出し物を見つけようと多くの人出でにぎわうガレージセール

情報ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

春日市民図書館 米倉齊加年朗読会2013

恒例の米倉齊加年さんによる朗読会も、今回で10回目を迎えます。今年には「ふるさとの言葉を語る」と題して、郷土の作家夢野久作と、今年生誕百年となる新美南吉の作品を取りあげ、私たちが日頃何気なく使っている言葉と「日本語について」を考えます。

名優、米倉さんならではの語りと朗読のひとときをどうぞお楽しみください。
入場は無料です。

日時 11月3日(日)

午後3時～5時(開場/午後2時30分)

場所 ふれあい文化センター旧館
サンホール(大谷6-24)

内容 日本語、またはふるさとの言葉を語る

出演 米倉齊加年さん(俳優・演出)

定員 250人
※入場の際の混雑を避けるため、当日午後2時から会場前で入場整理券を配布します。

問い合わせ先 春日市民図書館

☎(584)4646

☎(584)3900

精華女子短期大学 第46回忍冬祭

絵本の読み聞かせの他、模擬店、食物バザー、お化け屋敷、ハンドマッサージ、和太鼓演奏、歌、ダンスなどを企画しています。
ぜひ、来場してください。

日時 11月9日(土)

午前9時～午後4時

11月10日(日)

午前9時30分～午後5時

場所 同短期大学(福岡市博多区南八幡町2-12-1)

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

○絵本の読み聞かせ会

対象 3～5歳児とその保護者

日時 11月9日(土)

午前11時40分～午後0時40分

内容 年齢別絵本の読み聞かせ、パネルシアターなど

○児童劇「オズの魔法使い」

日時 11月9日(土)

午前10時30分～11時30分

11月10日(日)
午後1時～2時

問い合わせ先 同短期大学

☎(591)6331

☎(592)3591

☎http://www.2seika.ac.jp/

開催します 第25回福岡矯正展

福岡刑務所では社会を明るくする運動の一環として第25回福岡矯正展を開催します。

日時

11月2日(土)

午前9時30分～午後4時

11月3日(日)

午前9時30分～午後3時30分

場所 宇美町中央公民館・体育館(糟屋郡宇美町平和1-1-1)

内容 刑務所作業製品の展示販売
▽矯正施設の活動にかかるパネル展示
▽福岡刑務所オリジナルの布ぞうりの製作実演・製作体験
▽更生保護女性会などによるバザー

▽施設参観(福岡刑務所内)
※駐車場に限りがあるため、なるべく公共交通機関を利用してください。

問い合わせ先 福岡刑務所作業部門

☎(932)0395

☎(932)3145

航空自衛隊春日基地 開設記念行事

同基地を開放して装備品をはじめ各種イベント、模擬売店の出店を行います。

日時 10月26日(土)

午前9時～午後2時

※天候などの理由で一部イベントを変更する場合があります。

場所 同基地(原町3-1-1)

内容 ステージイベント(音楽隊演奏、伝統芸能など)、装備品展示、航空隊学生ドリル、模擬売店など

※駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先 同基地広報班

☎(581)4031(内2421)

☎wacw-adm007@net.asdi.nod.go.jp

クローバープラザ 文化交流祭

同プラザで文化サークル活動を行っている個人・団体が、日頃の活動成果を発表します。
入場は無料です。ぜひ来場してください。

日時 11月3日(日)

午前10時～午後4時

場所 同プラザ(原町3-1-1)

内容 ステージ発表(ダンス他)、体験教室(茶道・将棋他)、作品展

問い合わせ先 同プラザ総合案内

☎(584)1212
☎(584)1214

大谷小学校ママさんコーラス 15周年記念演奏会

大谷小学校ママさんコーラス「プリティーマン」が15年間の活動に感謝の気持ちを込めて、会場の皆さんと一緒に楽しめる演奏会を行います。

「ウエストサイド物語」メドレーをはじめ、親しみやすい洋楽や邦楽などをアカペラやバイオリン伴奏で歌います。

入場は無料です。ぜひご来場ください。

日時 11月17日(日)

午後2時～3時30分予定
(開場/午後1時30分)

場所 ふれあい文化センター新館スプリングホール(大谷6-24)

※チラシは、ふれあい文化センターに置いてあります。

定員 600人

※当日午後1時からスプリングホール入口で、入場整理券を配布します。

問い合わせ先 プリティーマン

☎(501)4430(☎兼用)

☎(501)4430(☎兼用)



農業総合試験場 ふれあいフェスタ

農業への関心と理解を深めてもらうため、農業総合試験場ふれあいフェスタを行います。

参加は無料です。

日時 11月9日(土)

午前9時30分～午後4時

場所 同試験場(筑紫野市吉木5

87)

内容 同試験場が開発した新品種

や新技術の展示、試験研究の体験、ひよこや羊とのふれあい、遺伝子暗号クイズ、昆虫ペーパークラフト、「元気づくし」おにぎり試食他

※詳しくは県または同試験場ウェブサイト(☎<http://arc.pref.fukuoka.jp/>)で確認してください。

問い合わせ先 同試験場

☎(024)29336

☎(024)29881

健康

気軽に相談してください 栄養相談

生活習慣病が気になる人、子どもの食事が気になる人など、生活に関する悩みについて管理栄養士が無料で相談に応じます。

前日までご予約が必要です。詳しくは問い合わせください。

日時 10月22日(火)、11月13日(水)

午後1時30分～4時30分

のうち1時間程度

場所 いきいきプラザ会議室(昇町1-1120)

予約・問い合わせ先 健康課保健

指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

減塩みそづくり教室参加者募集

食生活改善推進員と作る

日本人の生活に欠かすことのできないみそを、塩分控えめで、手作りしてみませんか。

日時

▽11月19日(火)

午前10時～正午

午後2時～4時

▽11月20日(水)

午前10時～正午

午後2時～4時

※いずれの日程も同じ内容です。

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 実費1kg当たり480円

程度(一人につき3kgまで)

定員 各30人(申込多数の場合抽

選)

申込方法 10月25日(金)(消印有効)

までに、往復ハガキに住所、氏名、電話番号、必要なみその分量、参加希望日時(第1希望、第2希望まで)を記入して送る

※希望日時の人数に偏りがある場

合は調整します。

※当日、家庭のみそ汁の塩分測定も行います。興味のある人は、みそ汁を50ml程持参してください。

申込・問い合わせ先 健康課「み

そづくり教室」係(〒816-1

0851昇町1-1120)

いきいきプラザ内)

☎(501)1134

☎(501)0051

福祉

パーキンソン病交流会 「ひまわり会」

パーキンソン病に関する講話と交流会を行います。

参加は無料です。

日時 10月22日(火)

午後2時～3時30分(受付

午後1時30分)

場所 筑紫総合庁舎大会議室(大

野城市臼木原3-5-25)

講話 パーキンソン病による言

語・嚥下障害と日常生活の

工夫

講師 おおのこういち

大野浩一さん(誠愛リハビリ

テーション病院 言語聴

覚士)

定員 50人

申込方法 10月18日(金)までに、電

話で申し込む

申込・問い合わせ先 筑紫保健福

祉環境事務所健康増進課

☎(513)55803

☎(513)5598

春日市献血推進協議会 400ml全血献血にご協力を

治療に必要な血液は、全て献血で賄われていますが、血液は長期間保存することができません。献血へのご理解とご協力をお願いします。

なお、年齢や体重など献血には一定の基準があります。詳しくは問い合わせください。

日時 11月1日(金)

午前9時30分～11時30分

場所 春日北小学校コミュニティ

ルーム(岡本1-35)

持ってくるもの 献血カード(手

帳)

※献血カードを持っていない人は、本人確認ができるもの(運転

免許証など)が必要です。

問い合わせ先 同協議会(市福祉

計画課内)

☎(584)11111

☎(584)11142



安心 安全 ポイント

高齢歩行者の交通事故が多発しています。

○こんな危険な道路の横断をしていませんか

▽信号の変わり目や赤信号無視での横断

▽横断歩道外での横断

▽まだ渡れるだろう横断(無理な横断)

▽斜め横断

歩行中・自転車乗車中の交

通事故の多くは道路横断中に

発生しています。道路の横断

は、左右の安全をしっかり確

認し、少し速回りでも横断歩

道を渡りましょう。

○明るい服を着ましょう

日暮れの時も早くなくなってきました。暗い色の服装は、暗闇にまぎれてしまいます。

明るい色の服を着たり、反

射材を身につけたりして、い

ち早く車の運転手に気付いて

もらい、事故を未然に防ぎま

しょう。

地域づくり課地域づくり担当

☎(584)11111

☎(584)11153

筑紫野警察署安全安心まちづく

り推進室

☎(029)0110(☎兼用)

**春日市社会福祉協議会
市民福祉講座開催**

誰でも参加できる公開講座で、参加は無料です。
手話通訳、要約筆記もあります
(要事前相談)。

〇気になる話1

知っておきたい老いじたく(仮)

日時 11月16日(土)

午前10時～正午

講師 南 武文さん(行政書士
八年会)

〇気になる話2

子どもと「メディア」(仮)

日時 11月26日(火)

午前10時～11時45分

※26日のみ託児(無料・定員20人・生後5カ月以上)があります。必要な人は11月14日(木)までに申し込んでください。

講師 原 陽一郎さん(九州大
谷短期大学幼児教育学科
准教授)

場所 春日市社会福祉センター大
会議室(昇町3-10-1)

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関を利用してください。
い。

定員 各100人(申込先着順)

申込方法 10月21日(月)以降に、電
話かファックスで申し込む

問い合わせ先 同協議会地域福祉
課

☎(581)7225
☎(581)7258

環境

**ダンボールコンポスト
講習会・相談会**

ダンボール箱の中で、家庭から出る生ごみとそれを分解する基材を混ぜるだけで、簡単に栄養たっぷりの堆肥ができる「ダンボールコンポスト」の講習会を開催します。

受講は無料で、受講者はダンボールコンポスト用具の購入費の補助を受けることができます。
この機会にぜひ受講してみてください。

日時 11月14日(木)

午前10時～11時30分

場所 市役所405・406会議
室

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、印鑑
(用具購入希望者のみ)

申込方法 11月8日(金)までに、電
話かファックスで住所、氏
名、電話番号を伝える

※過去の受講者を対象に、相談会(予約不要)も行います。当日、生
成中の堆肥を、ビニール袋に一
握り程度入れて持ってきてくだ
さい。

申込・問い合わせ先 ごみ減量推
進課

☎(584)1157(直通)
☎(584)1147

**水郷ひたの森づくり
参加者募集**

福岡都市圏広域行政事業組合は、福岡都市圏共通の水源地域である日田市で実施される「水郷ひたの森づくり」に参加する人を募集します。

参加は無料です。

対象 福岡都市圏に居住する人
(小学生以下の場合には保護
者同伴)

日時 11月17日(日)

午前8時～午後5時

集合・解散場所 福岡市役所(福岡
市中央区天神1-8-1)

内容 日田市有林での植樹活動
※作業できる服装・長靴・着替え・
雨具・水筒を持参してください。
昼食は準備します。

定員 70人(申込多数の場合抽選)

申込方法 10月28日(月)(必着)まで
に、ハガキ、ファックス、E
メールのいずれかで申込者
全員分の郵便番号・住所、氏
名(ふりがな)、年齢、電話番
号(緊急連絡先)を書いて送
る

申込・問い合わせ先 同事業組合
「水郷ひたの森づくり係」
(〒810-8620 福岡市中
央区天神1-8-1 福岡市
役所内)

☎(733)5004
☎(733)5005
✉tgv9840@mb.infoweb.ne.jp

子育て

**お出掛けデビューしませんか
はじめまして、あかちゃん**

子育て支援センターは、お出掛けデビューや友達づくりを応援しています。

月齢が近い親子同士でさまざま
な交流を楽しみませんか。

対象 平成25年5月～8月生まれ
の子どもとその保護者(2
日間とも参加できる人)

日時 11月5日(火)・13日(火)

午前10時30分～11時30分

場所 すくすくプラザ(須玖南
2-1-20)

定員 12組(申込先着順)

内容 親子あそび(タッチケアな
ど)、保護者同士の交流会、
保育士・保健師による相談
(希望者のみ)

※きょうだい児の託児、参加はで
きません。

申込方法 10月22日(火)～29日(火)に
電話、ファックス、Eメール
のいずれかで、居住地区、電
話番号、子どもの名前、生年
月日伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援
課(子育て支援センター)

☎(584)1010
☎(584)7739
✉kosodate@city.kasuga.fuku
oka.jp

**離乳食教室
参加者募集**

赤ちゃんの食事量や内容で悩んでいる人のための、離乳食の作り方や進め方の教室(離乳食中期以降の話が中心)です。
託児(一人300円・先着15人)もあります。

対象 生後6～8カ月の子どもを
持つ保護者

日時 11月27日(火)

午後1時30分～3時30分
(受付/午後1時～)

場所 いきいきプラザ(昇町1-
120)

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、
エプロン、三角巾、手拭きタ
オル、託児に必要な道具(記
名済みのもの)

申込方法 10月15日(火)～31日(木)
に、電話かファックスで住
所、氏名、電話番号、子ども
の生年月日、託児の有無を
伝える

申込・問い合わせ先 健康課保健
指導担当

☎(501)1134
☎(501)0051



**ちよつとした疑問もお気軽に
小児科医との座談会**

横山 隆さん(横山小児科医院 理事長)が気楽な雰囲気の中で、乳幼児期にかかりやすい病気について話をします。

質問の時間もありますので、普段聞けない子どもの病気に関する疑問を解消しませんか。

託児はありませんが、子どもと一緒に参加できます。

対象 就学前の子どもを持つ保護者

日時 11月14日(木)
午前10時～11時30分

場所 すくすくプラザ(須玖南2-1-20)

定員 25人(申込先着順)

申込方法 10月15日(火)以降に電話、ファックス、Eメールのいずれかで申し込む

申込・問い合わせ先 子育て支援課
子育て支援担当

☎(584)1010
☎(584)7739

✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

**ファミサポがすが
フォロワーアップ講習会**

子育て支援講座「フォロワーアップ講習会」を行います。子育て・親育てについての話を聞きに来ませんか。子育て中の親の気持ちを大切に考えてくれる先生からの温

かいメッセージをお届けします。受講は無料で会員以外の人も参加できます。なお、託児(首のすわった生後3カ月以上の子ども)無料・先着20人もあります。

日時 11月25日(月)
午前10時～正午

場所 すくすくプラザわんぱくルーム(須玖南2-1-20)

演題 子どもが育つ喜び、育てる楽しさ

講師 太刀川春美さん(香蘭女子短期大学講師)

定員 30組(申込先着順)
持ってくるもの 上履き、筆記用具

申込方法 10月15日(火)以降に電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 ファミサポがすが事務局(すくすくプラザ内)

☎(584)7700
☎(584)7739

✉famisapo@city.kasuga.fukuoka.jp

講演講座

**昔の遊び道具づくり体験
お手玉・どんぐりこま**

現代のようなゲーム機器などがない時代、子どもたちは工夫して遊び道具を手作りしていました。

昔ながらのおもちゃ作りを通して、親子で一緒にちよつと昔の子どもたちの遊びの世界をのぞいてみませんか。
参加は無料です。

日時 11月16日(土)
午前9時～正午

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 10月16日(水)～11月15日(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

※小学校低学年は保護者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144
☎(573)1077

**知っていれば安心
乳幼児の二次救命処置**

日本赤十字社福岡県支部が、赤十字幼児安全法短期講習を開催します。

大切な子どもの生命を守るため、万一の場合に備えて対応ができるように乳幼児に適した一次救命処置を学びましょう。

日時 12月11日(水)
▽午前10時～正午
▽午後1時30分～3時30分

場所 同支部(福岡市南区大楠3-1-1)

教材費 実費各300円

定員 各20人(申込多数の場合抽選)

申込方法 10月28日(月)～11月20日(水)に、往復ハガキ、ファックス、インターネットのいずれかで講習会場、日程(午前・午後)の希望、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、郵便番号・住所、職業、電話番号を(往復ハガキの場合は復信表面に住所、氏名を、ファックスの場合は返信先ファックス番号を)書いて送る

申込・問い合わせ先 同支部幼児安全法講習会申込係
(〒815-8503 福岡市南区大楠3-1-1)

☎(523)1172
☎(521)2552

🌐 <http://www.fukuoka.jrc.or.jp/>

**開催します
認知症サポーター養成講座**

認知症の基礎知識と対応の方法を学ぶ講座を開催します。参加は無料です。

対象 市内に居住している人

日時 11月6日(水)
午後1時30分～3時30分

講師 三根小珠恵さん(介護福祉士)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

定員 60人(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課介護予防担当

☎(501)1134
☎(501)0051

**あすばる出前講座
話し愛・認め愛のコミュニケーション術**
男女共同参画社会を推進することを目的に、あすばる出前講座(全3回)を開催します。
コミュニケーション能力を高めるために、他者と接するときの心のあり方について学びませんか。
参加は無料で予約も不要です。

日時 10月31日(木)
午後7時～9時

場所 市役所大会議室

講師 松田美幸さん(麻生教育サービス株式会社顧問)

内容 地域活性性コミュニケーション
シヨンスキルを学ぶ「ポジティブな聴き方伝え方」

問い合わせ先 えがおの会 杉浦

☎090(4513)7531
☎(584)1181





秋を楽しむ

●外出時に

秋は気候も良く、イベントなどがたくさん開催され、外出する機会が多くなる行楽シーズンです。出掛けるときには、水筒、ハンカチ、箸、エコバッグなどを一緒に持って行きましょう。

日常生活の中で一つ一つの小さな行動を積み重ねることが、環境に配慮した行動を実践する第一歩です。



●食事時に

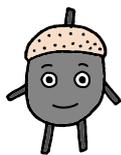
家庭の食事で1人当たりの残飯量を試算すると、毎日おにぎりを1～2個分捨てていることになります。その捨てられたものを処理するために費用も掛かっています。

買いすぎない、作り過ぎない、食べ残さないを徹底して食品の無駄を減らし、秋の味覚をおいしくいただきましょう。



●公園などで

外出先や散歩で公園などに行き、落ち葉や木の実、ススキなどを拾ってきて工作するなど、季節の自然の恵みを楽しみませんか。



《参照》

「エネルギー検定委員会」、「暮らしのエコガイド」

問い合わせ先 環境課

☎(584)1111 ☎(584)1147

戦場カメラマン渡辺陽さんを迎えて 地域の若者に託す未来の夢講演会

つくし中央ライオンズクラブ結成40周年を記念し、未来を担う子どもたちの生き方教育(ライフスキル教育)について地域の皆さんと一緒に考える講演会を開催します。

入場は無料ですが、整理券が必要です(先着順)。平日、午前10時から午後4時までに事務局に問い合わせてください。

期日 11月17日(日)
場所 クローバープラザ(原町3-1-17)

※駐車場に限りがあるため、来場の際はできるだけ公共交通機関を利用してください。

▽第1部
時間 午前10時～11時20分
演題 小学生期そして思春期のライフスキル教育 上手

な生き方の支援と未来の若者に託す夢
篠田康人さん(ライオンズワークス講師)

▽第2部
時間 午前11時30分～午後1時
演題 命を大切に～可能性を信じて～

講師 渡辺陽一さん(戦場カメラマン)

問い合わせ先 同クラブ事務局
(昇町3-1-01春日市社会福祉センター4階)
☎(582)7600
☎(582)1511

福岡・筑紫地域人権啓発活動 人権講演会・パネル展

筑紫地区では、私たちが生きていく上で最も重要な人権について身近に感じ、考える機会として、毎年人権講演会を開催しています。講師には、心と体の性が一致し

ない性同一性障がいを公表し、男性への性別変更が認められた作家の虎井まさ衛さんをお招きします。「性同一性障がい」について正しく知り、理解を深める良い機会です。

入場は無料で手話通訳、要約筆記もあります。ぜひご来場ください。

○人権講演会

日時 11月2日(日)
午後2時～3時45分
場所 ミリカローデン那珂川文化ホール(那珂川町仲2-5-1)

テーマ 自分らしく生きるために性同一性障害を知っていますか

講師 虎井まさ衛さん(作家・FTM日本主宰・オフィス然代表)

講師プロフィール 幼児期から性同一性障がいに悩み、

大学卒業後、女性から男性への性別適合手術を受ける。教育現場やメディアを通じたアピールに力を入れており、日本の性同一性障がい者に対する医療行政への功績は大きい。テレビドラマ「3年B組金八先生」に登場する鶴本直(演・上戸彩)は、虎井さんがモデル。

大規模修繕セミナー

分譲マンションに居住する人にとって避けることのできない大規模修繕と管理について学びセミナーを開催します。入場は無料で、講演後に個別相談(要予約)を行います。

日時 11月16日(日)
午後1時～5時
場所 福岡ビル9階(福岡市中央区天神1-11-17)

申込・問い合わせ先 一般社団法人マンション大規模修繕協議会福岡南部支部

企画設計 樋口
☎0942(44)1616
☎0942(44)1615

課人権同和政策担当
☎(953)2211
☎(953)0688

**精華女子短期大学
保育リカレント講座**

保育現場の第一線で働いている人や一時休業している人を対象とした、最新技術や知識の今後の活用を目的とした講座です。
参加は無料です。

日時 11月10日(日)

午後3時～5時

場所 同短期大学(福岡市博多区南八幡町2-12-1)

演題 お話(ストーリーテリング)の楽しみ～図書館から保育現場へ～

定員 15人(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで申し込む

申込・問い合わせ先 同短期大学 阪木

☎(091)63331

☎(092)3591

✉sakaki@seika.ac.jp

**市男女共同参画センター
男女共同参画推進講座(第3回)**

同センターは、男女共同参画に関する人材の育成のために、男女共同参画推進講座(全4回)を開催します。

第3回目は、言語学、日本語・外国語教育、漫画など文化作品を通じた異文化間理解教育などで多くの著書や講演を行っている因京子さんの講演会です。漫画の歴史をたどりながら、男女共同参画について一緒に考えませんか。
参加は無料です。

日時 11月13日(水)

午後7時～8時30分

場所 男女共同参画・消費生活センターじよなさん研修室(光町1-73)

内容 マンガに見る男女の姿

講師 因 京子さん(日本赤十字九州国際看護大学教授)

申込方法 11月8日(金)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 人権政策課 男女共同参画・消費生活担当

☎(584)1201

☎(584)1181

**DV・児童虐待防止
講演会**

11月12日から25日までは「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。また、11月は児童虐待防止推進月間です。暴力は、性別や加害者、被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。

市は、DV(ドメスティックバイオレンス)や児童虐待に関する基本的な内容や被害の実態、DVと児童虐待との関係、また最近若い世代で増えているデートDVについての講演会を開催します。
参加は無料で、手話通訳もあります。

日時 11月6日(水)

午後7時～8時30分

場所 男女共同参画・消費生活センターじよなさん研修室(光町1-73)

内容 DVと児童虐待について考える～離れる家族、つながる家族～

講師 高木里美さん(NPO法人福岡ジェンダー研究所 理事)

託児 生後5カ月～未就学児無料(10月25日(金)までに要申し込み)

申込方法 11月1日(金)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 人権政策課 男女共同参画・消費生活担当

☎(584)1201

☎(584)1181

**マンション管理
基礎セミナー! 相談会**

市内や近隣のマンションに居住する区分所有者や管理組合役員を対象に、マンション管理の基礎知識や大規模修繕の進め方とポイントを教えます。

日時 11月17日(日)

午後1時～5時

場所 クローバープラザ502研修室(原町3-1-7)

定員 30人(申込先着順)

※相談会は当日先着5組までです。

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで申し込む

申込・問い合わせ先 NPO法人福岡県マンション管理士会 飯田

☎(524)9288

☎(402)3348

✉fms-info.504@fukuoka-man.kai.com

**地域福祉公開講座
参加者募集**

福岡県地域福祉財団は、福祉に関する最新の情報を提供するため全4回の講座を行います。
地域福祉に興味のある人は、ぜひ参加してください。

日時・内容

▽10月27日(日) 「地域包括ケアシステムへの挑戦と課題」 「地域包括ケアシステムと地域福祉」

▽11月10日(日) 「地域医療と地域包括ケアシステム」

▽12月8日(日) 「高齢者居住のあり方と地域包括ケアシステム」

▽12月22日(日) 「地域包括ケアシステムと地域に開かれた施設」

時間 午後2時～4時(初回のみ)

午後1時30分(から)

場所 クローバープラザ508研修室AB(原町3-1-7)

テキスト代 1000円(4回分)

定員 100人(申込先着順)

申込方法 10月21日(月)までに、郵送、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を記入して送る

申込・問い合わせ先 同財団振興課(〒816-0804原町3-1-17クローバープラザ1階)

☎(582)2396

☎(582)2415

✉k2@fp-kkin.or.jp

☎http://www.fp-kkin.or.jp/

**県緑化センター
緑化講習会**

同センターは緑化講習会の参加者を募集します。
受講は無料です。

日時 11月23日(土)

▽午前9時30分～正午

▽午後1時30分～4時

場所 同センター(久留米市田丸町益生田1-125)

内容 庭木の剪定(マツの古葉落とし、実技あり)

定員 各40人(申込先着順)

申込方法 同センターに電話で午前、午後の希望を伝え申し込む(月曜休館)

申込・問い合わせ先 同センター

☎0943(72)1193

☎0943(72)1558



7月にふれあい文化センターで行った「第63回社会を明るくする運動」推進大会の一環として、市内4つの小学校から募集した作文の最優秀作品です。

※一部表現を変更しています。

「ありがとうと伝える気持ち」

春日西小学校 六年 さかもと ゆうき 坂本裕紀



ぼくは、マンションに住んでいる。マンションに住んでいると月に一度回らん板が届く。ぼくは、回らん板が来るとその中に書いてある情報を見て、次の人にわたす。

ぼくが初めて回らん板を持っていった時のことだ。〇〇号室のボタンを押した。すると、ピンポーンとなったその時、なんとと言ったらいいか分からず、急に心がどきどきした。〇〇号室の部屋の中から「はい。」

という声が聞こえた。ぼくは勇気を出して「回らん板を持ってきました。」と言った。

ついにドアがひらき、ぼくが回らん板をさし出すと〇〇号室の人は何も言わずに受けとってドアをしめた。その時〇〇号室の人は急いでいたようだった。

ぼくは、何かすっきりしなかった。それは、「ありがとう」と言ってもらえなかったからだ。

そして、次の朝、学校に行こうとしてエレベーターでおりた。その時だ。〇〇号室の人がエントランスで新聞をとっていた。ぼくはなんだか気まずい思いがしてとまどっていると、〇〇号室の人がふりむいた。すると、その人はぼくの近くにきて

「きのうはいそがしくて、何も返事ができなくてごめんね。」と言った。そして、

「回らん板を届けてくれて、ありがとう。」

とつけ加えた。ぼくはとてもうれしくなった。なぜかという、ありがとうと言ってもらえたからだ。ありがとうの一言で、人の気持ちがこんなに変わる事に、ぼくはとてもおどろいた。

このでき事のおかげで、二つの事を学んだ。一つ目は、人はありがとうなどのうれしい返事がもらえなかった時は、あまり気持ちがよくなという事だ。

二つ目は、ありがとうなどのうれしい返事をすると、言った方も言われた方もいい気持ちになるという事だ。

だから〇〇号室のようにその時に返事ができなかった時でも、次にあった時に「ありがとう。」

という気持ちを心から思い出し、その思ったことを相手に伝えることが大切だと分かった。

そして、人は、そのようなつながりの中で生きているんだと思った。たった一言のありがとうで、ぼくは、〇〇号室の人と、つながった気がした。

今までのぼくは、遊びに夢中になっている時や、ふいに助けてもらったときなどに、とっさにありがとうが言えなくて、とまどう事があった。一度タイミングをはずしてしまったら気まずくて二度とありがとうを言うことはなかった。けれど、これからは、タイミングをはずしても、自分がありがとうという気持ちを伝えたくなくなった時には、しっかり伝えていこうと思う。そして、ぼくのまわりの人たちとしっかりつながっていきたい。

募集

子どもを虐待から守ろう オレンジリボン運動

子どもを虐待から守る、オレンジリボン運動に賛同し、市内で一緒にチラシとリボンの配布の手伝いをしてくれる人を募集します。

配布日時 11月3日(日)・4日(月)

午前11時～午後0時30分

参加方法 11月2日(土)午後6時までに、電話かファックスで氏名を伝える

問い合わせ先

保育園内)

吉村(よしかみ)さくらんぼ

☎(596)0547(回兼用)

相談

開催します くらし・行政なんでも相談

総務省九州管区行政評価局は、秋の行政相談週間(10月21日(月)～27日(日))にちなみ合同行政相談所を開設し、行政の担当者や弁護士などが相談に応じます。相談は無料で申し込みも不要、

秘密は厳守します。気軽に相談してください。

日時 10月23日(木)

午前10時30分～午後4時

場所 レンラN.T.T夢天神ホー

ル(福岡市中央区天神2-1

5-55レンラ天神ビル5

階)

相談内容

▽登記・人権

▽税金(所得税、相続税など)

▽年金・保険(国民年金、厚生年金、健康保険など)

▽消費者問題(訪問販売、通信販売など)

▽法律相談(金銭貸借、相続、遺言、土地境界など)

▽その他(運輸、生活安全、県政、市政など)

※法律相談は一人30分以内です。

定員 20人程度(先着順)

問い合わせ先 同局行政相談課

☎(431)7081

☎(431)8317

実施します 暴力被害集中相談

暴力団などによる暴力被害者の早期救済を目的に、警察、弁護士会、暴追センター、各地区民事暴力

相談センターなどが連携して、面接、電話による相談を行います。

日時 11月9日(土)

午前10時～午後4時

場所 福岡市暴力追放相談セン

ター(福岡市中央区天神

1-18-1福岡市役所

内)

相談電話番号

☎(711)4076

問い合わせ先 公益財団法人福岡

県暴力追放運動推進セン

ター

☎(651)8938

☎(651)8988

その他

検察審査員に選ばれたら ご協力を

検察審査会は、犯罪の被害者などから検察官の不起訴処分を不服として申し立てがあったときに、選挙権を有する国民の中から「くじ」で選ばれた11人の検察審査員が、その不起訴処分を審査します。検察審査員に選ばれたときは、国民の代表として、ご協力をお願いします。

なお、検察審査会DVD「検察審査員」の貸し出しも行っていきます。

問い合わせ先

福岡第一・第二検察審査会事務局(福岡市中
央区城内^{しょうない}1-1福岡地方裁判所内)

☎(781)3141
☎(781)3185

里親制度説明会を 開催します

児童福祉法の里親制度についての説明会です。申し込みは不要です。関心のある人は参加してください。

日時

10月29日(火)
午前10時～正午

場所

市役所407会議室

問い合わせ先

福岡児童相談所里親担当
☎(780)0023

労働力調査を 実施しています

総務省と県は、毎月、労働力調査を実施しています。労働力調査は、国の失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査です。統計調査員が皆さんの自宅を訪問した際には、ご協力をお願いします。

調査地区

春日公園7丁目、春日
原南町1丁目、紅葉ヶ丘東
7丁目

調査対象地区・期間

▽春日公園7丁目、春日原南町1丁目
11月～平成26年3月
▽紅葉ヶ丘東7丁目
12月～平成26年4月

問い合わせ先

県企画・地域振興
部調査統計課調査第一班
労働力調査担当
☎(651)1111
☎(643)3192

ねこものの会 猫の譲渡会

保護された飼い主のいない猫です。室内で世話をして、トイレのしつけなどもしています。

完全室内飼いで、家族の一員として生涯大事に飼うことができる人を探しています。なお、猫の引き渡しは後日行います。

日時

10月20日(日)
午前10時～正午

場所

春日市役所正面玄関
問い合わせ先 同会

☎080(8554)7632

✉nekoomonokai@yahoo.co.jp

※猫の引き取りは一切していません。



記事の訂正

市報9月15日号6ページに掲載した「動物愛護週間」の記事に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

訂正箇所 動物の遺棄・虐待への罰金
▽誤 50万円以下
▽正 100万円以下

問い合わせ先

環境課生活環境担当
☎(584)1111
☎(584)1147

市報10月1日号7ページに掲載した「ティーチャーズバンク」の記事に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

訂正箇所

福岡県教育委員会ウェブ
サイトのアドレス
△誤 <http://e04/koushitoroku.html>
△正 <http://www.pref.fukuoka.jp/e04/koushitoroku.html>

問い合わせ先

福岡教育事務所総務課教職員係
☎(643)0113
☎(643)0121

健康 掲示板

10月は臓器移植普及推進月間

臓器移植とは、重い病気や事故などにより臓器の機能が低下し、移植でしか治療できない人と、死後に臓器を提供してもいいという人を結ぶ医療です。移植に用いられる臓器は、心臓、肺、肝臓、腎臓、膵臓、小腸および眼球(角膜)です。第三者の善意による臓器の提供がなければ成り立たない医療です。

現在、日本で臓器提供を待っている人は、約1万3000人います。それに対して移植を受けられる人は年間約300人であり、数多くの人が移植を待ちながら亡くなっています。

日本で事故や病気で亡くなる人は毎年およそ110万人です。その1%弱の人が心停止の前段階で脳死の状態になっていると推測されています。自分が最期を迎えた時に、誰かの命を救うことができます。自分の意思を尊重するためにも、臓器提供について考え、家族と話し合い、臓器を提供するかしないかの意思を表示しておくことが大切です。

臓器提供の意思は、インターネットで意思登録をするか、意思表示カード、運転免許証や健康保険証の裏面の「臓器提供意思表示欄」などで示すことができます。

臓器移植、意思表示に関する問い合わせは、社団法人日本臓器移植ネットワーク ☎0120(78)1069で行ってください。

いきいき体操

腹筋強化体操

お腹周りの引き締めや、正しい姿勢を保つのに効果的です。毎日少しずつ続けましょう。

- ①仰向けになり、両腕を組む
- ②両膝を立てる
- ③おへそをのぞき込むように少し上体を起こす

※首に力が入りすぎないように、息を止めないように注意しましょう。



おへそをのぞき込むように

相談窓口

※日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時~16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月~金曜日/10時~16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111
国の行政に関すること/第4火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所 ☎(622) 0403 ☎(643) 3168
月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆家庭児童相談室 ☎(584) 1015 (F)(584) 7739
月~土曜日/9時30分~18時/子育て支援センター
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月~金曜日/9時~16時/福岡県母子家庭等就業・自立支援センター

高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 (F)(589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 (F)(595) 6069
月~金曜日/8時30分~17時

人権

- ◆定例人権相談 ☎(584) 1111
第1火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月~金曜日/8時30分~17時/じよなさん
- ◆暴力・DV・セクハラ相談 ☎(513) 7335
月~金曜日/10時~17時/ちくし女性ホットライン
- ◆女性総合相談 ☎(584) 1266
火~日曜日、第4月曜日/9時30分~16時(祝日を除く金曜日は18時~20時30分)/福岡県男女共同参画センター「あすばる相談室」

不安・悩みごと

- ◆犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」 ☎(632) 7830
月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~17時45分/福岡県警察
 - ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時~16時/市社会福祉センター
 - ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)
- ※上記以外にも、各種相談窓口を情報政策課☎(584) 1148や市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>)で紹介しています。



カンガルー通信



子育て支援センター

(須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584) 1010 (F)(584) 7739

トイレトレーニングについて

トイレトレーニングの開始時期は、一人で歩くことができ、大人が話す言葉を理解して、自分の意思を言葉や態度で伝えられる頃が一つの目安です。

おむつにおしっこをしている間隔が2時間以上空いているか、お昼寝している間におしっこをしていないか、排泄の状況を確認してみてください。

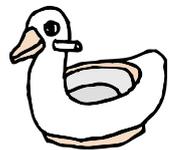
また、排泄をする感覚が何となく分かっているようであれば、そろそろトレーニングの開始時期です。まずは、「おしっこ出たね」「うんち出たね」と排泄したことを子どもに認識させながら、おむつを交換してあげてください。

トイレ(おまる)に慣れ親しませ、子どもが嫌がらなければタイミング良く声掛けて座らせてみる。うまく行かなくても、「座ることだけでも十分」くらいの気持ちが大切です。

排泄が成功したときには、よく褒めて、本人のやる気を引き出してあげてください。嫌がる場合は、少し日にちを空けて、挑戦してみてください。そして1日の半分くらい成功したら、そろそろおむつを外してパンツに挑戦してみてください。

子どもが自分から「おしっこ出る」と言うまでには、時間が掛かります。また、今まで教えてくれていたのに教えてくれなくなったり、遊びに夢中になったり、怒られたりすると失敗してしまうこともあります。

下の子が生まれたり、引っ越したりと子どもにストレスがかかるようなときは、少し時期をずらした方がいいかもしれません。なかなかマニュアルどおりにいかないこともあるでしょうが、いつかできるくらいの大らかな気持ちで進めてくださいね。



さんぽみち

スポーツの秋です。学校では初夏に運動会を開催するところが増えましたが、多くの自治会では、まだこの時期に運動会を行っているようです

▼ちまたでは、先日2020年の東京でのオリンピック開催が決定し、早くもお祭りムード一色ですが、我が家ではオリンピックより娘の運動会。昨年は保育園での初めての行事だったこともあり、早朝から必死で応援席の場所取りをし、かけっこで1等賞をとったときは感極まって、親の私が号泣!応援に来ていたおじいちゃん、おばあちゃんから呆れられてしまいました

▼今年は昨年より少し完成度が増した娘の演技が見られ、私も泣かずに応援ができて親子ともども成長を感じることができた一日でした▼涼風が吹き過ぎやすい季節となりました。皆さんもスポーツで汗を流してはいかがですか?



市報

かすかが

平成25年10月15日号 No.1007

発行/春日市

〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

奴国写真館

下白水地区の文化財

石尺遺跡出土の新羅土器

石尺遺跡は春日西小学校から北東側一帯に広がる遺跡です。今までに行った発掘調査で、弥生時代から古墳時代にかけての竪穴住居跡や掘立柱建物跡、土坑(大型の穴)、溝などが確認されています。

春日西小学校の東側で行った調査では、7世紀後半から8世紀初め頃の須恵器と一緒に、新羅土器の破片が出土しました。新羅土器は新羅(現在の韓国)で作られた焼き物で、6世紀後半から9世紀前半頃のもはスタンブ(木版)で文様をつけるという特徴があり、出土した新羅土器は、つぼの破片とみられます。

日本で出土する新羅土器は、7世紀後半以降では官営施設に関連する遺跡から出土するものが多く、石尺遺跡がどのような遺跡だったかを考える上で、貴重な資料であるといえます。



△石尺遺跡から出土した新羅土器の破片(写真上)と復元図(写真下)

奴国の丘歴史資料館 ☎(501)1144 ☎(573)1077

編集/春日市情報政策課情報公開広報担当
☎092(584)1111 ☎092(584)1142
✉info@city.kasuga.fukuoka.jp



春日市PR大使
あすからちゃん